

# 五十五万石

近畿税理士会和歌山支部

発行

和歌山市湊通丁北1丁目1-3

TEL.426-3600 FAX.424-1474

<http://www2.kinzei.or.jp/~wakayama/>



## 雪の高野山・壇上伽藍

平成 27 年 4 月 2 日から 5 月 21 日までの 50 日間「高野山開創 1200 年記念大法会」が執り行われた高野山。

奥の院と並び二大聖地のひとつである壇上伽藍は、空海（弘法大師）が曼荼羅の思想に基づいて創建した密教伽藍の総称であり、国の史跡であるとともに世界遺産に登録されている。

## 目次

新年のごあいさつ……………	2	和税会ゴルフニュース……………	5
和歌山支部親睦旅行……………	4	支部行事風景……………	5
今年の年男……………	4	新入会員等紹介……………	6

## 新年のごあいさつ

和歌山支部長

川口昌紀



平成28年の新年を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。支部会員の先生方には、平素より支部運営に深いご理解と多大のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る5月15日に現執行部が発足し、7か月が経過いたしました。支部におきましてはこの間、改正税理士法の趣旨に沿い、税理士の資質向上と社会からの信頼と期待に応える税理士制度実現のための各種施策を実施して参りました。

研修制度については、会則で36時間の研修受講が義務化されたことを受け、研修機会の充実に努めました。毎月実施するDVD研修の他、昨年は外部講師を招いての研修会を3回実施いたしました。また、試行的な取り組みとして大阪市内で実施された本会研修内容をオンデマンドで同時配信し、和歌山市内の会場で放映する『オンデマンド研修』を実施しました。最新のテーマを本会での研修会実施と同時に配信できるオンデマンド研修は、本会から遠く離れた支部にとっては今後大いに期待されるところです。この他、和歌山市で実施される本会主催の研修会の受講時間を合わせると、支部管内で実施される研修会だけで36時間の受講義務を達成できるようになっています。会員先生方には、36時間の受講義務達成に向けて、更なるご研鑽をお願い申し上げます。

租税教育につきましては、本年度は12月から3月にかけて小学校23校、中学校2校、高校2校で実施予定となっています。一昨年より和歌山大学教育学部において開講されている日税連寄付口座（租税教育を担う教員養成）には当支部より講師3名を派遣しており、小学生向けの租税教育の教材研究や模擬授業などの画期的な取り組みが行われています。寄付口座が終了する次年度以降も大学から派遣要請があると聞いており、本会租税教育推進部の支援を仰ぎつつ引き続き対応してゆく所存です。

また、本来の租税教育事業ではありませんが、一昨年より和歌山大学経済学部の要請により、学部及び大学院の租税法講座各1コマに、講師12名を派遣しています。単独の税理士会支部でこのような講座を受け持つことは希有な例であり、税知識の普及にとどまらず将来の「税のスペシャリストの卵」を育てるという意味からも、誠に有意義な取り組みであると考えています。

税務支援につきましては、税理士が社会からの期待に応える社会貢献活動であり、本年度も最重点施策として取り組んで参ります。近年の行政効率化・予算削減などの影響を受けて、当局の確定申告相談への対応にも変化の兆しが見られます。今後は税理士会においても、より主体性を持った税務支援対策のあり方を検討して行かなければならないと思われまます。会員先生方には今後とも税務支援対策事業に対し、なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

昨年も実施した『防災の日（9月1日）・危機管理訓練』には、多数のご参加をいただき誠にありがとうございました。当支部の訓練参加率は94.4%と今回も大規模支部としては圧倒的ナンバーワンの成績を収めることができ、支部会員先生方の防災に対する高い意識を窺わせる結果となりましたことをご報告申し上げます。

厚生事業としては、会員相互の親睦を深めるため日帰り支部旅行、年末意見交換会等を実施いたしました。

今年はマイナンバー制度の運用が開始されます。税理士はマイナンバー制度に最も精通した職業専門家として期待される所であり、会員先生方には関与先企業等を通じて、指導力を発揮していただくことを期待しております。

この他、e-Taxのさらなる推進、書面添付制度の利用促進、中小企業支援対策等の施策にも引き続き取り組んで参ります。

わが国の経済は景気回復の兆しは見えるものの、未だ中小企業者にその恩恵が十分及んでいないと思われまません。わが税理士業界も中小企業者の激減や規制緩和の流れの中で安穏とはしてはいただけません。会員先生方にはこの度の税理士制度改正の趣旨を十分にご理解いただき、社会からの信頼に応える税理士像を目指してさらにご研鑽いただくことを願ってやみません。

最後になりましたが、会員先生方の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ



和歌山税務署長  
芳賀 貴之

新年明けましておめでとうございます。

平成 28 年の年頭に当たり、近畿税理士会和歌山支部の先生方に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

川口支部長をはじめ、支部の先生方には、平素から税務行政全般にわたりまして、深いご理解と格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。紙面をお借りしまして、心から厚くお礼申し上げます。

ところで、昨今の税務行政を取り巻く環境を見ますと、企業活動や経済取引をめぐる国際化・ICT 化の進展など、大きく変化しております。

これに加えて、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するためのツールとして、社会保障・税番号制度が本格的に運用されます。

そのため、制度の円滑な導入に向けて、的確な制度周知や相談体制の整備に取り組んでいるところであります。

また、これらへの対応のほか、国税庁の使命であります「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ため、e-Tax の普及・定着及びダイレクト納付の利用拡大などについても、これまで同様、積極的に取り組んでいく必要があります。

さて、間もなくしますと確定申告期を迎えることとなりますが、社会保障・税番号制度の導入などにより、今後、確定申告を取り巻く環境が大きく変化することとなります。

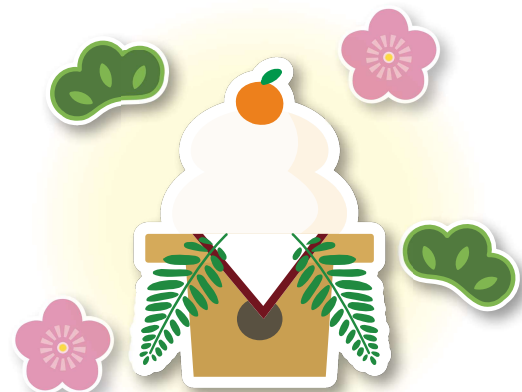
そのため、申告相談体制の抜本的な見直しを図り、効率的な申告相談体制を構築するほか、自宅等からの ICT を利用した申告のより一層の推進に向けた広報等を実施するなど全職員が力を合わせて確定申告期を乗り切ってまいりたいと考えております。

しかしながら、これらのことは、私どもの力だけでは成し得るものではなく、近畿税理士会和歌山支部の先生方のお力添えが不可欠であります。

先生方におかれましては、確定申告期間中はもとより税務全般に関し、税の専門家として、また税務行政の良き理解者として、引き続き一層のご理解とご支援を賜りますよう深くお願い申し上げます。

結びに当たりまして、近畿税理士会和歌山支部のますますのご発展と、会員の先生方はもとよりご家族皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年もどうかよろしく願い申し上げます。





# 神戸市立博物館と中華ランチバイキングの旅

堀 博充

10月14日に支部で日帰り旅行を開催しました。

バスに乗り込みいざ出発!さっそくビールやおつまみの袋が配られ小宴会開始。みるみるビールの在庫が乏しくなり、あわててサービスエリアで追加調達。

途中高速道路の通行止めがあり予定より少し遅れて神戸市立博物館に到着。博物館では大英博物館展が開催されており、エジプトなどの古代文明に触れることができました。

少し時間があつたので、神戸市内を散策する方もちらほら。

昼時になり神戸メリケンパークオリエンタルホテルへ。ここでは中華料理のランチバイキングに舌鼓。天気も良く神戸港を見ながらの食事は快適でついついこのんびりと食事をしてしまい、時間が過ぎるのを忘れて気がつけば次の目的地までぎりぎりの時間。あわてて出発。キリンビアパーク神戸に何とか間に合い工場見学。その後、試飲コーナーで出来立てのビールやジュースをおいしくいただきました。

帰路へとつき、予定どおり和歌山に到着。良い思い出ができ、親睦も一層深めていただけたのではないのでしょうか。来年も多くのご参加をお待ちしております。



## 今年の年男



### 申年生まれについて 宮下 智之

私が生まれた昭和55年には、王貞治の引退やルービックキューブが流行っていた年です。今年で早3回目の年男を迎えました。「平成の怪物・松坂大輔投手」と同級生ということもあり、野球ファンの方にはよく比較されたものでした。

(私は野球経験がないのですが、特に年収について)

私の少年期を思い出すと、商店街ではすごい人の数で賑わいを見せていました。今では影を潜め車社会となった現在は、ほぼシャッター商店街となっています。昔よく通ったおもちゃ屋さん、介護用品屋さん、に風変わりしていました。

昨年誕生した息子は、もうすぐ2歳になります。生まれた顔を見たときには、「こんな移り変わりの早い時代に生まれて、この子はどんな世界を過ごしていくのか」と危惧していました。しかし、自分でスマホで動画を見たり液晶テレビのチャンネルを変える姿を見ていると、人間の成長・適応能力には驚かせられるばかりです。いくつになっても時代にあった成長をしていきたいものですね。

### ジョギング 金岡 孝明

今年で48歳、4回目の年男になります。3回目の年男であった2004年と言えば小泉首相が北朝鮮を訪問し、拉致被害者5人が日本に帰国した年であり、アテネオリンピックにおいて金メダルを獲得した北島康介選手が「チョー気持ちいい」とコメントし、流行語大賞をとった年でもありました。12年も前の出来事かと思うと、本当に月日の過ぎるのが早いものだと実感しているところであります。

4回目の年男ともなると、ほとんどの人は体力面・健康面で衰えを感じることでしょう。当然、私もその内の一人であります。最近では定期健診でも必ず「適度な運動を継続して行って下さい」と医師より指導を受けます。いわゆるメタボです。とりあえず何かしようと考え、私が適度な運動に選び、取り組み始めたのがジョギングです。いつでもどこでも手軽に始められ、走ることにについては得意分野だったことが決め手でした。手軽と言えども、ジョギングを継続するという事は余程走ることが好きでないと続かないと思っています。そこで私は‘余裕のあるペースで走る’ということをもっとーに取り組んでいます。具体的には、タイムも距離も全く意識せず、きつくなる前にその日のジョギングを終えることです。このように気楽に走ることによって、苦痛やストレスを感じずに走り終えることが出来、翌日以降も走る意欲が湧き、なんとかジョギングを継続しています。

しかしメタボ解消は全く解決できていません。摂取カロリー>消費カロリーなのでしょう。メタボ解消が一番の目的なのでこのままでは意味がありません。もう少し走る時間をのぼすために、私は「ホノルルマラソン完走」という目標をもつこととしました。目標達成という新たなモチベーションを持って今ジョギングに取り組んでいます。まだまだ自信はありませんが、いつかあの美しい街をスリムな体で楽しく走り切って、爽快感と達成感を味わってみたいと思っています。目標を持つということは大きな力になるんだということを恥ずかしながら4回目の年男になって、気づかされた様な気がします。

	男	女	計
昭和19年	10	1	11
昭和31年	1	0	1
昭和43年	2	1	3
昭和55年	2	2	4
平成4年	1	0	1
	16	4	20



申年生まれの方は、20名です。

# 和税会ゴルフニュース

幹事 勝田 晃夫、鵜島 信二

第5回

平成27年10月28日(水)

場 所	サンリゾートカントリークラブ		
参加者	23名		
入賞者	第1位	楠山 昭夫	ネット 71.80
	第2位	田中 康麿	ネット 72.40
	第3位	大森 文男	ネット 72.40



## 支部行事 風景



平成27年10月14日  
支部旅行



平成27年11月13日  
支部研修会



平成27年11月14日  
和歌山大学大学院 授業風景



平成27年12月11日  
年末研修会



平成27年12月11日  
年末意見交換会

## 和歌山支部の皆様へ

バッジをつけた者どうしの仲間意識が  
支え合う力となります。

63年前の西日本の大水害が設立のきっかけでした。「助け合いの精神」を大切に運営して参りました。お勤めする保険・年金制度は、災害見舞金制度を支えるため。見舞金は加入者様にご負担いただく制度運営費で賄っております。日本税理士共済会は、バッジを胸にする者どうしの仲間意識で支えられています。「助け合い」を支えるお心に感謝しております。

日本税理士共済会 理事長 石丸 修太郎



税理士事務所・税理士法人の職員の方は単独でも加入できます

- 税理士団体保障
- 選べる医療保障マイセレクト
- 所得補償
- おしどり保障
- 個人年金
- 大型年金
- 普通年金
- ハイパーメディカル



電話 (03)5740-0321 FAX (03)5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosai.com

〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館5F

\*詳しい資料のご請求・お問合せは、お気軽にお電話ください。 ホームページはこちら → <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は、公益財団法人 日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

# 新入会員等紹介 (敬称略)

## 入 会



ウシロ チカコ  
**後 千桂子**  
平成27年8月27日  
和歌山市寄合町44番地  
宮本ビル2階  
刀祢真大税理士事務所



ヒライシ シゲキ  
**平石 繁樹**  
平成27年8月27日  
和歌山市北田辺丁9番地  
山田ビル2階  
楠山昭夫税理士事務所



カツマル イサオ  
**勝丸 勇夫**  
平成27年8月27日  
和歌山市十番丁93番地  
第2MYビル3階302



アダチ テツヤ  
**足立 哲也**  
平成27年8月27日  
和歌山市十番丁93番地  
第2MYビル3階303

キムラ ユウイチ  
**木村 雄一**

平成27年10月21日  
和歌山市広瀬中ノ丁2-95-1  
シティハイツ広瀬701号

## 転 入



マツイ ヨシヒト  
**松井 義仁**  
(粉河支部より)  
平成27年8月14日  
和歌山市布引608番地  
税理士法人鎌田会計

イマフク ソウイチ  
**今福 聡一**  
(南支部より)

平成27年11月18日  
和歌山市川辺180番地6  
オータムムーン205

## 転 出

**川端 良幸** (海南支部へ)  
平成27年9月14日

**山口 昇次** (粉河支部へ)  
平成27年9月29日

**小池真理子** (御坊支部へ)  
平成27年10月1日

**木村 雄一** (堺支部へ)  
平成27年11月27日

## 退 会

**西野 弘** (死亡)  
平成27年10月31日

**岡田 将生** (死亡)  
平成27年11月2日

## 会 員 数

平成27年11月30日現在 238名(社)

## 編 集 後 記

今年は大河ドラマで九度山町に所縁がある真田信繁(幸村)を主人公にした『真田丸』が放送されます。

また、昨年国際連合は、国連総会の委員会において11月5日を国連の記念日に当たる「世界津波の日」とする決議を採択しました。この日は1854年11月5日の安政南海地震の際、現在の広川町を襲った津波で浜口梧陵が稲わらに火を付け、村人を高台に導いて救ったという伝承に基づ

いています。

さらに、昨年末から公開されている映画『海難1890』は串本町でのエルトゥールル号遭難事件が題材とされています。

このように、2016年も年初から和歌山県全体の話題に事欠きません。これらの話題をきっかけとして、様々な場で今年も和歌山の経済がより一層発展することを祈念いたします。

広報委員会 岡野・堀